



# Media Center News

No.122 2015年7月2日 発行

夏休みは、面白い本を探しに、知りたい情報を探しに、ただリラックするだけでもメディアセンターや図書館に出かけてみませんか？



## 夏休み特別貸出はじまりました

貸出期間：7/2(木)～8/6(木)

返却日：8/26(水)

貸出冊数：図書10冊・雑誌5冊

コミック5冊・DVD2枚



※課題などで必要なため、もっとたくさん本を借りたいという人は申し出てください。

思う存分借りられるぜ。



## ～今月のテーマ～

### 理系のセカイ

『すべてがFになる』

『理系なお姉さんは苦手ですか？：理系な女性10人の理系人生カタログ』

『絶滅した奇妙な動物』

### 文系のセカイ

『鴉外の恋：舞姫エリスの真実』

『女子の誕生』

『憲法9条の思想水脈』

## 夏休み開館のおしらせ

開館日：7/27(木)～8/6(木)

\*29日と土日はお休みです

開館時間：9:00～16:00

※利用する人は必ず“来館者受付簿”に記名し、入・退館時刻を記入してください。

※終業礼拝の日(7/21)は、通常開館です。

## 最近の 新着図書から\*



論文＝おカタイわけじゃない！珍論文の紹介本。

サンキュータツオ

『へんな論文』

角川学芸出版

江戸時代は「かわいい美術」の宝庫！

金子信久

『江戸かわいい動物』

講談社



生徒リクエストで  
新しくいった雑誌

## 宝塚GRAPH

タカラジェンヌの魅力を紹介する雑誌。舞台写真やオフショット、対談やエッセイなどが掲載されています。6月号には、卒業生の花乃まりあさんの生い立ち紹介マンガがのっていますよ。

## 歴史人

エンターテインメント歴史マガジン。本格的な歴女はもちろん、歴史が苦手だけどもっと親しみたいという人もどうぞ。

## 今月のコラム

私は教師という立場で、ありながら、学生時代には、ほとんど「読書」というものをしていませんでした。本格的に読み始めたのは、大学院生の時です。研究のための専門的な本ばかりを読んでいて退屈になった時、息抜きとして読書を始めました。

その中でも一番印象に残っているのは、芥川龍之介の『蜜柑』です。『蜘蛛の糸』と同じくらい短い文章ですが、この物語を読み終えた時、作名通り、辺り一面にオレンジ色の情景が広がり、甘酸、ほく、さわやかな気持ちになったことも、今でも鮮明に憶えています。作品が書かれたのは今から何十年も前のことであり、時代背景を含めながら読んでいくのは楽しいことかもしれません。でも、そこに登場してくる人々の気持ちに、きょと心打たれるはずですよ。

ドラマや少女マンガのような甘酸、ほくもいいかもしれません。でも、たまにはこんな作品もいかがでしょうか？

社会科 M.T.

今年度新任の先生に、自己紹介を兼ねて図書館や本にまつわるエピソードを書いていただいています。今月は社会科のM.T.先生です。

## 史料室から

「花と平和のミュージアム第3回モバイル展示」を史料室展示スペースで行っています。今回は『貝千種(かいちぐさ)』という1914(大正3)年1号・1915(大正4)年2号発行のもので、日本沿岸で見られるほとんどの貝類を網羅した、日本初の彩色木版図鑑です。本草図譜同様、旧園芸短期大学図書館の蔵書の一部で、現在は花と平和のミュージアムで所蔵しています。

江戸時代から伝わる浮世絵の技法(錦絵)により、美しさ、貝類の図鑑としての描写の両面から海外の博物館からも大変高い評価を受けています。アメリカのスミソニアン博物館にこれと同じものが全4巻あるということです。

貝の標本(理科の小林建介先生提供)と見比べてみてください。同じですよ！

